



半田市乙川北側町2-54
TEL. (0569) - 21-3646
FAX. (0569) - 21-3646

安心して暮らせる町をめざして

今、私達は“人生80年”という、かつて経験したことのない長寿社会を迎えています。そのとき、公的社会保証がもっと充実してほしいことは当然ですが、かつて近所の助け合いのような、温かな人間関係に支えられた社会であってほしいですね。

「りんりん」では病気・出産など、誰もが助けを必要とするときに、お互い様の気持ちで、お年寄りや障害を持った方などと、お手伝いしたい方とを結び合わせる活動をしています。

不安や不満をいうだけでなく、“住みたい町”に住みつづけるために一人ひとりが自分にできることを考えて活動することが必要です。

安心して暮らせる町づくりの輪が広がることを願っています。

「りんりん」の活動状況

「りんりん」は平成7年1月に発会式を行い、活動の一端を紹介しました。その後日頃の活動などを通して利用会員が増えました。病院から退院した高齢者のターミナルケア、家族が働いて日中は高齢者が一人になるケース、一人で生活をしている高齢者、痴呆の高齢者を介護している家族への援助、寝たきりの高齢者の清など、利用会員が増えるとともに住民の要求も様々になり、介護困難なケースが増えています。平成6年5月から平成7年3月までの活動総時間数は2,910時間、この内、身体介護が801時間、家事介護が2,109時間となっています。

活動状況(時間・回数)及び協力・利用・賛助会員数

	利用時間	派遣回数	協力会員	利用会員	賛助会員
1月	373	101	35	16	115
2月	414	145	35	19	150
3月	652	169	56	21	172
4月	665	175	50	20	180

「りんりん」とは……?

「りんりん」は、住民参加型の在宅介護・家事援助を行う福祉団体です。

Q どんな活動がありますか?

A 主として

- ・高齢者の家庭に出向いて、掃除・選択・買い物・食事作り・通院や散歩の付き添いなどをします。
- ・障害児の託児をします。
- ・高齢者の話し相手やいっしょに留守番をします。

Q 有償だそうですか?

A 会を利用される方が、精神的に負担を感じないで、必要なサービスを必要な時間だけ継続的に受けていただけるように、また一人でも多くの方に協力活動に参加していただき、責任をもって仕事をやっていただくために、有料にしました。市民の自発的な活動ですから、事務所の設置・電話代・紙代など、すべてを会員の援助活動と賛助会員の皆様の資金援助で賄っています。決して営利を目的とはしていません。

Q 勤めていますが、協力会員になれますか?

A 空いている時間を登録してください。月に1~2回でもかまいません。

~~~~~  
あなたが困っていて

誰かに助けを求めたいとき

いちばんに **市役所** へ (TEL. 23-3111)

※ それでもまだ手助けがほしいとき

※ 活動は出来ないけど、応援したいと思うとき

~~~~~  
「りんりん」へお電話を~~~~~
~~~~~

TEL. 0569-21-3646 受付時間10時~13時

利用料金

1時間 700円 ※交通費は実費をいただきます。

年会費 2,400円



# 人生の三つの視点

桑山 幹一

この程、代表から何か一言でよいから投稿をとのご依頼があり、密かに案ずるに元来筆不精であり、申訳なく存じお断り申し上げていたところ是非とのお言葉に甘えてここに寄稿させていただきます。

強いて思い出を追跡すれば、人生でいちばん大切なものは、申し上げるまでもなく夫婦の和であります。「琴瑟相和す」（註参照）、いわゆる夫婦愛であります。お互いが意志の疎通を計るのは当然であります、それを是正するのは両者の努力であると思えます。

次いで老後の頼りは経済のゆとりであります。そのゆとりある人生観は誰しも思いを馳せるところであります。それには、入るを計って支出を押さえる、即ち我慢型が最後の勝ちを得る所以であります。

更に我流の洗脳について一言、ニュース・テレビ新聞を通じて時々刻々報道される社会の窓を通じて、新しき知識の導入に心掛けるのは、年齢を問わず洗脳に値すると信じます。

以上の三点は、私の思いつきのままを投稿して、世のため人のためにと全市民の福祉向上を目指す「りんりん」の使命の、前途洋々たるを思い、この一文を捧げて私の責の一端を果たさせていただきます。

(註) 琴瑟(きん・ひつ)とは……琴は普通七弦で、瑟は十五弦以上の糸の数の多い大きな琴のことをいい、「琴瑟相和す」とは、大きな琴と小さな琴の音が調和する様を表し、夫婦仲などの仲のよいことをいう。

## 「りんりん」の由来 - その1 -

私たちの会の名称は「りんりん」です。軽やかな響きで、みんなとても気に入っています。なぜ「りんりん」なのですかと、よく聞かれます。あえて漢字で表示せずにひらがなで書き表わしているのも、そう聞かれる一因になっていると思えます。

なぜ、ひらがなのか。ただ漠然とひらがなにしたのはありません。私たちは、「りんりん」にいろんな思いを込めて、九つの意味を託しています。これから、毎号この誌上で解説させていただきます。

### ① 輪々

「なかまの輪、ふれあいの輪、福祉の輪。輪に輪が重なって、ますます広がる助け合いの輪」

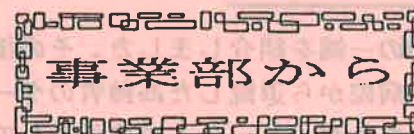
私たちは、みんなで手をつないで助け合っていこう、そして、わが半田市が住みよい街になるように、小さな輪が大きな輪に育つことを願っているのです。

## ④ 協力会員になってみて ④

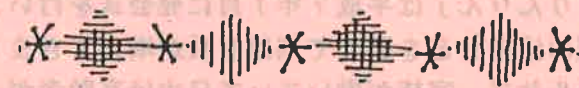
発会式の後、新会員が急増しました。協力会員には、約25名の方が入会されました。4月から何回かの研修を行った後、在宅介護に入ってもらいました。

2~3回の活動の後、集まっていたいただいて感想を語っていただきました。

- ◆一人暮らしの家庭にお世話にいらっているのですが、すごく参考になります。老後の不安が少し和らぎました。
- ◆看護婦の仕事を病院でやっていたものですが、「りんりん」は在宅なので、お世話する人のことはもちろん、家族ともいい関係を作らなければいけないので、病院の仕事よりも大変とも言えますが、自分自身が問われているようで、やりがいのある活動と思えます。
- ◆車イスを押して一般道路を歩くときに道路が整備されていないこともあり、車や自転車などに気配りして歩くことは疲れますね。それと、公園もあまりないですね。
- ◆いろんな家庭に入ってみんなでのお世話させてもらっているのも、勉強会に出ると、ものの見方、考え方がいろいろあることが分かり、粗野が広がる感じがしました。
- ◆いろんな年齢の違う人達と友達になれていいですね。
- ◆「りんりん」に入ったお陰で、くるまのつかいかた・お年寄りの接し方・食事作りなど、すごく勉強になってます。
- ◆みんな明るい方ばかりで、引っ込み気味の自分でも、ついていけそうな感じがしました。



### 事業部から



バラエティ半田でのフリーマーケット売り上げ金 ¥53,697

6月4日のバザーに参加の皆様、大雨にもめげず、本当にご苦労様でした。心よりお礼申し上げます。これにこりずに、またよろしく願いいたします。

何と雨にもかかわらず多額の売り上げがありました。すごい!

「りんりん」の台所にちょっと明るい灯がともったという感じですね。ありがとうございました。

なお、次回に向け、皆様にご協力とご支援をよろしくお願い致します。牛乳パックも集めています。



## であい ふれあいたすけあい